SB 型巾木・SBM 型巾木

取扱説明書 / 施工要領書

このたびは当社製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございました。
ご使用前に、この説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
お読みになった後も、すぐに取り出せる場所に大切に保管してください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。
不適切な使用により事故が発生した場合、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。

もくじ

取扱説明書 …… 1
施工要領書 …… 2

株式会社 カイダー・ベースボード工業 https://www.kaider.co.jp
〒101-0024 東京都千代田区神田和泉町1-3-4 青木ビル
TEL 03-3861-1931(代) FAX 03-3861-1930

2022 年 03 月作成
2026 年 02 月修正

SB 型巾木・SBM 型巾木

安全上のご注意

使用前に本書をよくお読みの上、正しく使用してください。
ここに示した注意事項は、状況によって重大な結果に結びつく可能性があります。

用語および記号、絵表記の説明

⚠警告　この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取扱いをすると、物的損害の発生が想定される内容を示しています。

🚫 この記号は、禁止の行為（してはいけないこと）を告げるものです。

❗ この記号は、行為を強制すること（必ずすること）を告げるものです。

ご利用にあたって

⚠注意

❗定期的な清掃をしてください。

いつまでもキレイな状態を保つために、定期的な清掃が必要です。普段は乾いた柔らかい布で拭いてください。汚れがひどい時は、中性洗剤の溶液に浸し、よく絞ってから汚れた部分を軽く拭き取ってください。

🚫アルカリ・酸性（弱酸性含む）・塩素系洗剤・シンナー等を使用しないでください。

お手入れの際、アルカリ性洗剤や酸性洗剤、塩素系洗剤、シンナー等を使用すると、部品が変色したり、劣化することがあります。

🚫クレンザー・磨き粉を使用しないでください。

お手入れの際、クレンザーや磨き粉を粗い粒子を含んだ洗剤や、ナイロンたわし等の傷つけやすいものを使用すると、部品表面にキズがつき光沢を失ったり、変色することがあります。

🚫火を近づけないでください。

本製品にタバコなどの火を近づけないでください。変形、変色の原因になります。

施工手順

●直線部の施工方法（単色・木目調・メタル調共通）

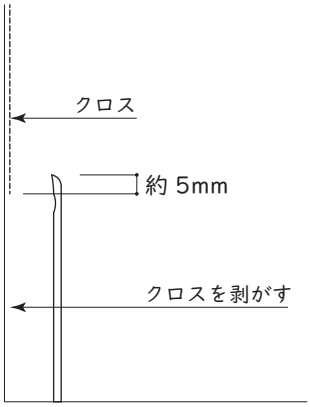
1.長さカット

必要な長さに合わせ、丸ノコなどを用いてカットしてください。

★施工上の注意点

木目調は樹脂の無垢材（練込み材）です。その為、製造ロットにより柄目が
異なる場合がありますので、フロアや部屋または入隅部などで使い分けてください。

2.クロスのカット



巾木の天端から約 5mm 下げて、墨出し線を設定してください。
この墨出し線より下のクロスをカットして剥がしてください。

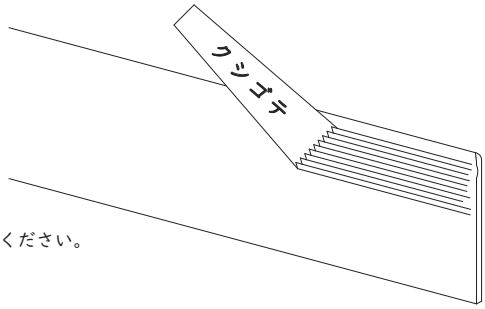
★施工上の注意点

クロスが多く残っていると巾木の接着不良や上部に隙間が生じる恐れがあります。

3.接着剤塗布

施工面と部材接着面のゴミやホコリを取り除き、施工面が十分に乾燥していることを
ご確認ください。使用する接着剤のタイプに合わせて塗布してください。

接着剤推奨品　ＫＡＩＤＥＲ-ＲＱ 3kg（缶）



クシゴテで施工面と部材接着面の両面にムラなく塗布し、５～１０分程度オープンタイムを
設けてください。（指に接着剤が付かなくなる程度）

★施工上の注意点

接着剤は弊社推奨品のご使用をお勧めします。他の接着剤の場合は、接着剤メーカーにお問い合せください。
オープンタイム不足や接着剤の厚塗りは、溶剤が飛ばずに施工後巾木が変形することがあります。
オープンタイムを大幅に過ぎてからの接着は、接着不良による剥がれの原因になります。
ジョイント突きつけ部は断面をアロンアルファ等（プラスチック接着可能なもの）で接着してください。
冬場の低温下（目安２℃以下）では、接着剤及び両面テープは接着できません。室温を上げてご使用ください。

4.圧着

部材を施工面に押し当て、へこませないように注意し、ハンドローラーや当て木をして叩くなどして、十分に圧着してください。

★施工上の注意点

接着剤が硬化するまで、衝撃や振動を加えることのないよう注意してください。

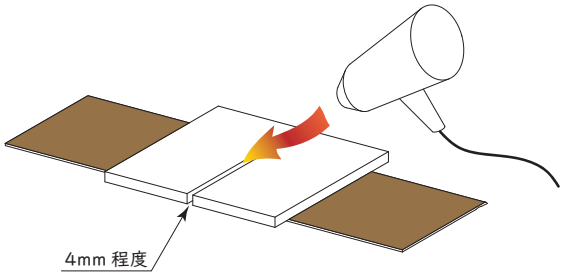
●出隅部の施工方法（単色・木目調）

1.裏面に切り込みを入れる

巾木の裏面にカッターなどで、深さ 1mm 程度の切り込みを入れてください。

★施工上の注意点

肉厚の薄い巾木なので、切断してしまわないよう切り込みの深さには注意して
ください。また天端まで切り込みを入れるとテーパー部分で切断されてしまう
ため、切り込みは天端から数 mm 程度下がった位置までとしてください。



2.曲げる部分を温める

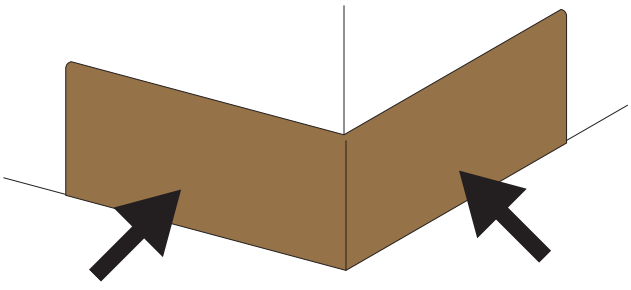
巾木の仕上げ面を上にして、その上にベニヤ板等を４ｍｍ程度の間隔をあけて
置いてください。そして曲げ部分のみに熱が伝わるようにして工業用ドライヤー
等で温めてください。

2.圧着

温めた巾木を出隅部分に押し当てるように曲げ、へこませないように注意し
ハンドローラーや当て木をして叩くなどして、十分に圧着してください。

★施工上の注意点

接着剤が硬化するまで、衝撃や振動を加えることのないよう注意してください。



出隅部分

●出隅部の施工方法（メタル調）

メタル調巾木については、出隅役物を用意しておりますので、直線部と同様に
接着してください。（ドライヤーでの曲げ加工は不要です）
※巾木の裏面にＶカットを入れ、９０度に曲がるようになっています。